學園新聞
発行所 京都大学新聞社
京都市左京区吉田町 京都大学構内
振替口座京都3909番
電話吉田の4110～9番
編集発行人

三月二十四日、京大卒業式で一、七〇〇名の新学士がなつかしい京大の学窓を巣立ってゆく。各学部別にみると法三〇〇、経二八九、文一九〇、理一四五、農一八五、工三九〇、医一四五、(薬学科三〇)医専五〇で、旧制のみで卒業する最後の学士になるわけであるが、この卒業生達の京大に入学した年(昭和二四年)には第二の京大事件といわれた病院事件が五月におこり、それから連続ストが行われ、以後イールズ声明や湯川博士にノーベル賞といった多難な、また華やかな学生生活であったことがいえよう。本社編集部ではこの卒業生のおもいでや感想を後にのこる人々のために特集してみた。卒業生の執筆者の人選には象牙の塔にこもって、研究に専念した人と、学生運動もやった人と、またこれら卒業生共通の就職にあたっての感慨の三つの観点をもってした。――(編集部)

×　×

# 私の歩んだ三年間
## 京大を卒業するに際して

### 忘れ難いイモリへの愛
#### 人間的なつながりが最大の収穫

京大理　岡田邦雄

卒業といえば、なにかおめでたいように世間の人はいうが、実際卒業するものの身になると、決してそうは感じない。

私は動物学教室で三年間イモリをなぶって暮したし、卒業論文もイモリの足の再生について書いた。一般の人は、イモリのことをアカハラといって、非常にグロテスクなものに思うが、私にとっては犬や猿のような家畜を飼っていると、だんだん愛情が移ると同じようにかわいいものになった。どうかするとイモリが私を見て笑っているように感ずる時さえあった。もちろん動物学は単にいきものの生態を観察するだけのものではない。ケミカルなものをとり入れて広範囲な研究を続けてゆくところに現代生物学の意義があるので、このことは他の学問をしている人々にも十分理解してほしい。

さて私は、家の都合や、その他いろいろな事情もあって、三年間親しんだイモリの研究とは全然縁のない商売をしなければならない。これは他の人が卒業して後もひきつづき研究室に残る（動物などという特殊の学問をやる人はほとんどそうなのだが）のと非常な違いである。はじめなぜ動物学などを選んだか。はじめはともかく最高学府を出たという肩書だけつけておきたかったのかも知れぬ。

しかし、私たちの動物学第三講座というところは、非常に気持のよいところだったので、純粋の学問以外に人間学、社会学といった点で教えられるところが多く本当の意味でオトナになったという感じがする。イモリに対する愛着とともに、この人間的なつながり、共感といったものを経験したということ、これが他の人と違って一応動物学を断念した私にとって、何ものにもかえがたい貴重な大学生活三年間のたまものであったように思うのである。

【写真説明】左下 京大病院事件（二四年五月）内藤庶務課長が学生大会にマイクするところ。左上 二五年の統一メーデーに京大生が一千参加。デモ隊正門を出るところ。右下約三万の人が入場した総合原爆展会場（二十六年七月）右上 京大・燃化教室の火事（二六年二月）

### 雨の時計台に思う
#### 私の一生を支配した病院事件

京大文　さえき・こうすけ

なまあたたかい五月の雨が時計台の塔に注いでいた。その雨にぬれながら数百の学生達は古ぼけた病院の建物につめかけた。いくつかの学部は大学法案の一部の国会上程に反対してストに入っていた。刻々とハンスト、日目のレッドパージされた看護婦の病状が知らされてくる。そして学生の同情ハンスト・交渉妥結・病院長の失踪・警察の干渉・照明弾で昼のように明るい病院の門を隊伍が学生の群を前して行く。学生大会・全学連大会・処分……。あの夜の印象は私の学生生活の方向を決めたといってよい程に強烈だった。

この三年の学生運動をふりかえると多くの誤りもふくめてジグザグのコースをたどって来たが、この時私達の自治会が余りにも弱く、同学会が非民主的だったこと（会議に菓子や飲物が出た）、市民の支持、協力がなかったこと、大学内の封建制が破られず大学をあげて外部権力の干渉に斗わさせる力がなかったこと、などを反省したのだった。どこにも負けない私達の徹夜の日々もあった。そのために私達の同学会の代組みを決めた。それが出来た時、学生の分裂の危機が過ぎたことを痛感した私だった。

再び時計台の塔に雨が注いでいた。その雨にぬれながら千人以上の学生が明るい顔をもやし、敵への憎しみをこめて平和の歌を歌っていた。大学当局も遂に平和の側につき始めた。私達が学園を去っても京大の学生運動と日本の良心がいかなる弾圧にもめげず発展するかぎり、私達の将来の生活の指針となるにちがいない。再軍備と植民地化に斗うことはいま日本国民全体の任務だから。

しかし、私達の力がまだ弱いことが前進座事件などでもよく分った。私達は待夜人達と日本の危機や学生の役割を議論したり、理論的な勉強をするようになっていた。温室の中から風に耐えられる若樹を育てる大切さが誰にも確信できる時代が来たのだ。私達はあの原爆展のために女工さんや、農民の中を汗を流して歩きながらそのことを深く知った。そして新しい祖国への疑問に支えられた人間像をえがき出すのだった。

### 二十四日卒業式

新卒業生を送る卒業式は、来る三月二十四日本館大ホールで挙行されるが、当日の式次第は次の様に決定。職員、来賓着席、学歌演奏、証書授与、学長告示、卒業生総代答辞、「蛍の光」演奏。（演奏は京大オーケストラ）なお十時より開式される。

### 〝自分自身〟を貫く
#### 勤めご希みご感傷と

京大法　渡辺治行

### 京大に学んだ三年間のメモ

☆一九四九年☆（昭和二四年）

四月一八日入学式。一共に授業料三倍に値上げ。五月二六日国立学校設置法案反対スト。一八日学生女学部看護婦事件。六月三日全学連事件、学長カンヅメ？九日初の新大入試行われ旧制出身が四割。八月休暇中に従来の厚生補導部を一本化輔導部設置を決定。一二日結末的教授就任を撤退。法学部再建成る。九月各地で教授追放、イールズ声明問題化。一〇月四日学内会議で国立大教授への人事院規則適用決議、局長達を長た二一人反対。八日在浪人が救治求めて学生運動開始。一六日学長選挙、鳥養教授当選。一一月

☆一九五〇年☆（昭和二五年）

二月四日鳥養学長就任

☆一九五一年☆（昭和二六年）

☆一九五二年☆（昭和二七年）

### 十年かゝって……卒業
#### 学徒出陣で中断された学窓生活

約一、七〇〇の新学士が京大を巣立っていくが、その中には法学部槻坂七郎君（法）ら五名、昭和十七年に入学し、途中で学徒出陣で戦場へ、終戦とともにソヴェトに抑留され帰国してまた復学した十同生（?）の人々がめでたく卒業する。

### 学園評論
#### 卒業生と世相

三月二十四日、今年も約千七百の学生が卒業します。大学にとっては年中行事の一つであり、学生にとっては一生に必ず一度はあるエポックではありますが、それにもかゝわらず、とのほか私たちの身をしめつけるのは、それにあまりにも深い断層があるのだからでしょうか。

さて、それではこのような社会と、バベルとの岐頭に立った先輩たちがいかなる言葉で送られて来たか、本紙のバックナンバーから探してみましょう。

### 自治会連合　学長に〝上申書〟
#### 補導部「未公認」で取次ぎ拒絶
#### 学長も受取り拒絶

十一日、法・経・文・理・医・農・吉田分校・宇治分校の八学部自治会は自治会連合の形で学長に八項目にわたる「上申書」を呈出したが、柴田補導部代理は自治会連合（自治会代表者会議）は大学はみとめていないからとそれをとりつぐことを拒絶した。

### 貧困訴える農民
#### 歓迎された京大農村研究班

京大経済学部民科学生を中心とする京大農村研究班は、五日から活動をはじめ、第一班五名が京都府相楽郡の山村を訪れて九日帰洛した。同地帯は炭やきや四段余りの零細農民が多く、研究班の調査によると、家族六人の炭やき一家は収入一月千円、二月二千六百円、配給米を買う金も地主から借り、魚などここ数年口にしたことがない状態で、訪れた学生は各所で歓迎された。ことに持参した幻灯は好評をうけている。

### Glimpse

### 健在なり〝道義的生命力〟

京大教授　西谷啓治

### 無監督試験難航？
#### 神戸大学で撤廃運動起る

### 色とりどりの候補
#### 学長改選を廻る岡山大の動き

### 東大事件にメッセージ
#### 民科人権擁護委員会

### 京大法でも募集
#### 今後も続く三回生編入試験

### 学内に賛否両論
#### 京大楽友会館をCIEに貸与

### CURRENT of the WORLD

月号　英文世界時潮　主筆　今井信之
☆The Spirit of The Age……Louis Kronenberger.
★Latin America…………(BBC) Via Radiopress.
☆Moscow and Africa…………Walter Kolarz.
★Tennyson と小村寿太郎……………小林 捷治
☆英学者プロフィール・村岡花子論……………小林 光
★パチンコの遍歴……………斎藤博之☆戦後流行語英訳
定価70円〒6円
東京・文京・西片町・振替東京66668
英語通信社

### 〝学生にまかせる〟
#### 学部の譲歩で自治会問題落着か

京大工

### 學園短信

☆「原爆の子」を仏訳☆

☆授業料未納では進級不可能☆

☆学食圧倒的に不評☆

### 里抜

### 四月に『学園評論』発刊を予定

### 採用取消に涙金
#### 不景気で整理の会社増える

### 読者の声

◇投稿規定

写真係りへの苦言

毛澤東選集　全五巻
第一巻・第二巻
只今発売中!!
定価・各巻・280円　全巻一時払 1300円
三一書房

白水社
文庫クセジュ
「クセジュ」とは「私の知識はまだまだ足らぬ」という意味のフランス語で哲人モンテーニュが座右の銘にしていたという有名な言葉です
マルクス主義　ルフェーヴル　竹内良知訳 25
体育の新しい方法　シェオドー　杉浦正輝訳 26
社会階級　ジューサン　高橋徹訳 27
英文学史　ラルー　吉田健一訳 28
低温の話　シモネ　友田寛訳 29
偶然を利用する　ボル　清水達雄訳 30
目録進呈
1 知能
2 現代フランス小説
3 確率と生活
4 映画の世界史
5 原子力
6 性とは何か
7 夢
8 速度の歴史
9 青年期
10 新しい教育
11 ドイツ文学史
12 原子核エネルギー
13 実存主義
14 社会保障
15 算法の歴史
16 超音波の話
17 むつかしい子の教育
18 フランス革命
19 レジスタンスの歴史
20 結核
21 タバコ
22 絵画の歴史
23 一九〇〇年の世界
24 推計学の知識

我妻栄
宮沢俊義
責任編集
六法全書
有斐閣版
昭和二十七年版
全法令に条文見出、重要法律に参照条文・事項索引
現行重要法令の系譜、綜合手数料一覧、全巻通し頁
一月一日現在で厳密に整理、条約編を新設
平和条約・安全保障条約・行政協定等収録
法令336件　A6判　2440頁　¥950
実用法律雑誌 ¥60
ジュリスト
実務に役立つ新雑誌
月二回1・15日発行
昭和二十七年版
小六法
法令75件968頁　¥360

# 治外法権を押隠す

## 学説いう属人主義から逸脱

竜川幸辰

裁判権

特集

# 行政協定の總合的分析

## 國会審議無視は不当

### 協定の実質は憲法73条に適合

田畑茂二郎

## 米・英、比協定より酷い

### 納得ゆかぬ不利な立場

田岡良一

## 『調整』機構が不明

### 予備隊、二重の防衛費

吉田義三

## 欲望の適應

一九二九年 ダ・リ作

## 優勢なホ・チミン

### 十億ドルの駐費に悩む仏

## 「協議」できまる運命

### 不明確な合同委員会

前芝確三

## 駐留軍の出動権

## 同行拒否


祝・御卒業
送別コンパ(五十人迄無料)にぜひ!
すき (わしたい代) 200円

祝・御卒業
一生の記念に
白井直眼鏡店
電話 (88) 2226

祝・入学
京大指定
四十年の伝統があり
先輩諸兄姉が推奨する
角帽(男女)
製造直売
山本帽子店
京都左京区聖護院

祝・御卒業
御卒業御祝い申し上げます
思い出の京都を
さられる前に
卒業コンパは
送別会は
ぜひなつかしい
銀かのこで……
銀かのこ大西牛肉店
電話(51)三四三

祝・御卒業
御卒業を
心より御祝い
申し上げます
想い出多い
大学生活を
回想し語り合い
また逢う日を
楽しみに……
クラスコンパ
送別コンパ
には
茶寿、御食事
どちらでも
すぐ用意いたします
合成興
百万辺電停前
電話吉田三三八

新刊紹介
新劇手帖
歌舞伎手帖
現代俳句手帖
療養手帖
現代日本文学手帖
映画手帖
映画監賞手帖
現代短歌手帖
フランス文学手帖
英米文学手帖
歌物語
恋愛名歌物語
映画五十年史
経済思想史辞典
社会科学を学ぶために
人文科学を学ぶために
創元社